

石鎚山、宮島弥山～山と酒とかき氷～

【報告者】K出

【日時】2018年6月8-10日

【天候】登っているときは晴れ

【参加者】N井、K崎、みっちー、K出

《コースタイム》

6月8日 2155 小倉ー松山フェリー船中泊

6月9日 0500 松山港着→0840 ロープウェイ 0850 登山開始→1020 夜明峠→11:00 石鎚山山頂→
11:26 天狗岳→11:40 南尖峰→12:30 下山開始→14:00 成就社（かき氷休憩）→14:30 下山

6月20日 0700 ホテル発→宮島フェリー10:10 宮島着→10:40 大元登山口→12:05 弥山山頂→13:10
下山、観光～帰福

《 報 告 》

[6月8日]梅雨ど真ん中、天気予報も雨がちな週末にハイキングがてら、飲みがてら、観光がてら中四国方面に行ってきました。金曜夕方 N 井号で各々ピックアップしていただき、一路小倉港へ。フェリー一待ちの車内から宴会は始まりました（注：N 井さんは除く）。しょっぱなからグングン飛ばす K 崎さん。いやがおうにも高まるテンション。結局フェリー内の宴会は1時頃まで続きました。

[6月9日]眠い目をこすりながら4時過ぎに起床。石鎚山ロープウェイの始発まで時間があつたので、松山市内の吉野家で朝食をとることに。土曜早朝の吉野家はなかなかカオスで、一秒たりとも気を許すことはできませんでした。食欲を満たしたのち、石鎚山ロープウェイ乗り場へ。ロープウェイからは濃いガスのため景色は全く臨めませんでした。もともこの日の予報は雨で、小雨上等！と登り始めましたが、雨は一滴も降らず。そのかわり、小さい虫がぶんぶんぶんぶんと飛び交いまくり、油断すると顔にぶつかるだけではなく目やら鼻やら口やらにとびこんでくるので大変ストレスがかかりました。すかさず K 崎さんが防虫ネットをかぶり、その準備の



良さに感服しました。昨晚の睡眠不足、アルコール、湿度の高さ、虫…悪条件のなか小休憩をこまめにはさみながら登りました。意外と木段が脚にこたえました…体力落ちたなあ。試しの鎖、一の鎖は混雑のため飛ばして、N 井さん、K 崎さん、みっちーさんは二の鎖、三の鎖を登られました。私は負傷中のためここは捲き道へ。クライマー3人にとって鎖場なんて朝飯前かと思いきや、意外と手ごたえがあつたとのこと。



山頂で合流しましたが、そのあたりから急に晴れ間が…。これは天狗岳登るっきゃない！ということで、ザックを弥山山頂にデポして天狗岳～南尖峰まで足を延ばしました。私にとってはかなり難しいところもあつたのですが、皆様にサポートいただき、なんとか無事に戻ってこれました。その後は夕方宴会に向け、淡々と下山。成就社で K 崎さんがかき氷を食されましたが、これが後々響くことに

…。

松山市内に戻り、観光がてら道後温泉本館へ。ジモティながら、おそらく 10 年以上ぶりに入ったのですが、なにがびっくりしたってお風呂の温度が適温に、そして混合栓のシャワーがついとる…！いつの間にも！！道後温泉も下野に下ったか…とひとりごちながら、温泉を満喫しました。

そして、今回の旅のハイライト、松山ナイトは先輩に教えてもらった「チキンジョージ」という伊予



地鶏を食べられるという焼き鳥屋さんへ。串物だけではなく、一品料理も美味しそうなものばかりで、「串物はひとり 3 本まで」と決めて、食べ始めたのですが、美味しすぎて色々頼んでしまいました…特につくねが絶品です☆しかしここで、なぜか元気がなくなる K 崎さん。石鎚でかき氷を食べた後から胃腸の具合が悪いとのこと…あの K 崎さんが、カル耐とか飲んでる！一人 3 本の串物も完食できていない！哀れに思いながらも、K 崎さんが食べられない分はちゃっかり私にいただきました。美味しかった～

った～

[6月10日]前日とはうってかわってぐっすり休み、ホテルの朝食を食べ、7時に出発しました。私は車内で爆睡してしまっただけですが、広島に入ったあたりから雨足が強まり、車内は一時かなり悲壮なムードに包まれていたようです。しかし、フェリー乗り場に着くころには雨はやんでいました。フェリーで宮島に渡り、渡船場から歩き始めました。

宮島弥山には 3 つの登山コースがあり、今回は渡船場から一番離れた大元コースから登りました。登山口手前に大元公園という公園があり、そこでは普段栈橋付近で観光客をもてなしている（であろう）鹿が多数、しばしの休息をとっていました。大元コースは原始林が深く、巨岩に富んだ不思議な雰囲気のある登山道でした。弥山は標高 535m、決して高い山ではないのですが、海拔 0m から登り始めるため、予想外にきつかったです（というか観光地と舐めきっていました）。特にこのコースはひたすら石段を登るルートで、個人的には宝満山の正面登山道に匹敵すると感じました。15 町を過ぎたところで現れる風吹き岩で涼しい風にあたり、ちょっと癒された後もさらに登り続けました。仁王門跡で大聖院コースと合流し、そこからは比較的歩きやすくなります。観光客の姿もちらほらと見かけるようになりました。弥山山頂には立派な展望台が作られており、雲は多かったけど、全方向に広く素晴らしい景色を眺めることができました。下山は大聖院コースから。何か所か台風の影響で崩落している部分もありましたが、きちんと整備された歩きやすい道でした。下山後は、宮島観光。焼き牡蠣、揚げもみじ、宮島ビール、鹿たちとの触れ合い…諸々満喫し、帰福の途についたのでした。



今後も楽しいハイキングツアーは続々企画されるとのことですので、ご興味がある方はぜひぜひご参加ください！次は開聞岳ツアーです♡